

瑛一先生のつぶやき

No. 2



老健『さざんか』では今、コロナのクラスターが発生していますが職員は変わりなく懸命に昼夜を問わず看・介護・リハビリに淡々と働いています。そんな皆さんを見て、少しでもお手伝いができるようにと今年もWebで管理医師研修を受けています。その中から気になったことを報告します。

大阪府南部の介護老人保健施設ベルアルトの相談課長・浦恵子氏の「在宅復帰ばかりを注目し、施設に長くいることが『悪』のように捉えていないか?」という講演です。

老健「3ヶ月神話」は誰が決めた? 老健の入所期間に定めはありません。短期集中リハビリテーションの算定期間が3ヶ月という規定はありますが、終身利用が出来ない施設でもありません。今や看取りケアも出来る老健なので、場合によっては終身利用も結果的にあり得ます。ただし、あくまで老健は在宅復帰・在宅支援のために尽力することを忘れてはいけません。

老健の特徴は多機能施設であること

まとめ

1. 『在宅復帰』
 2. 『在宅支援』としてショートステイ、ミドルステイ、リピート利用、レスパイト利用、通所リハビリ、訪問リハビリなど
 3. 『長期入所』は特養待機、重度認知症、医療区分2レベルなど さらに
 4. 『看取り機能』があるということです。
- これらの機能をフルに活用して地域の皆さんの頼りになる施設として多職種で協力しましょう。

(この原稿は、9月上旬に作成したものです)

編集後記

今年も残りわずかですね、秋風が吹いて過ごしやすくなりました。
 能登地震、パリ五輪、令和の米騒動、みなさんはこのように年だったでしょうか。
 当施設も感染対策を行いながら利用者様が快適に過ごせるよう、職員一同努めてまいります。

(広報委員・大屋美紗)

外国人技能実習生の受け入れを始めました

外国人技能実習制度とは、国際貢献のため発展途上国等の外国人を、日本で一定期間(最長5年)に限り受け入れ、人材育成と、技術転換という2つの目的を持った国際貢献の制度です。

就業までの流れ

- Web面接後内定者が決定
- ↓
- 内定者は現地にて「日本語検定4級」を取得
- ↓
- 現地の介護施設にて1ヶ月間介護実習を行う
- ↓
- 日本に入国 広島島の研修施設にて約1ヶ月間の講習受講
(日本語・日本文化・マナー・労務講習他)
- ↓
- 就業開始



さざんかでは令和6年10月2日から、インドネシア実習生2名に勤務していただく予定です。